

ウイルス分離及び抗原検出情報 2009年

仙台市内病院

検体採取日

		第34週	第35週	第36週	第37週
		8月17日～8月23日	8月24日～8月30日	8月31日～9月6日	9月7日～9月13日
インフルエンザウイルス	A(H1)型	4(3)	7(6)	13	0
	A(H3)型	0	0	0	0
	B型	0	0	0	0
	C型	0	0	0	0
	解析中	0	0	1	11
Hラインフルエンザウイルス	1型	0	1	0	0
	2型	0	0	0	0
	3型	1	0	0	0
	4型	0	0	0	0
RSウイルス	6(5)	3(2)	11(8)	0	
ムンプスウイルス	0	0	0	0	
麻疹ウイルス	0	0	0	0	
アデノウイルス	0	0	0	0	
エンテロウイルス	0	4	0	0	
ライノウイルス	0	0	0	0	
単純ヘルペスウイルス	0	0	2	0	
サイトメガロウイルス	0	0	0	0	
その他のウイルス	0	0	0	0	
未同定	0	0	0	0	
分離総数 / 検体総数		11 / 36	15 / 54	27 / 75	11 / 62

抗原検出状況 2009年 第37週 (2009年9月7日 - 2009年9月13日 判明分)

仙台医療センター	件数	陽性数
インフルエンザウイルス	60	8 (A6) (B1) (AB1)
RSウイルス	9	2
ロタウイルス	5	0
アデノ(呼吸器)	11	0
アデノ(眼科)	0	0
アデノ(便中)	5	0
水痘帯状疱疹	0	0
単純ヘルペス	1	1 (型)
検査検体総数	91	11

コメント: 第34～36週に分離されているインフルエンザウイルスA(H1)型は、新型インフルエンザウイルスです。

RSウイルスの流行が継続しています。

インフルエンザ迅速診断において、A型とB型の両方が陽性の検体が一件ありました。

なお、これらの成績は主に以下の医療機関から定期的に送られてくる検体を解析したものです。

*永井小児科医院、庄司内科小児科医院、仙台医療センター

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
臨床研究部ウイルスセンター 2009年9月14日